

## 博士論文の提出について（令和5年度後期）

令和5年度後期 論文博士申請予定者 各位

論文提出にあたって、必要事項をお知らせします。

事 項	様式等（リンク付）
<p><b>1. 論文提出期限</b> 令和5年10月10日（火）17:15 厳守</p> <p>※ 土日祝日・時間外は除きます。 ※ 書式に不備があると受理できません。時間に余裕を持って提出してください。</p>	
<p><b>2. 論文提出について</b> 令和5年度より提出方法が CD-R から USB に変更となりました。 （万が一郵送で提出する場合は、従来通り CD-R を提出してください。） 博士論文の提出部数は次のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・電子媒体（USB）：1部</li><li>・冊子（装丁は問わない）：審査委員の人数（例：主査1人、副査1人の場合、提出部数は2部）</li></ul> <p>※詳細は「課程博士学位論文作成要領」（以下、「作成要領」という）をご確認ください。</p> <p>提出のあった論文については、学位が授与された場合、全文を神戸大学学術リポジトリの利用によりインターネットで公表します。やむを得ない理由により、1年を超えて全文をインターネットで公表できない場合は、公表延期の申請書を提出してください。公表の延期は2年間で、2年後に更に公表を延長する場合は公表延期の継続申請書を延期承認期間終了までに提出してください。<u>申請がない場合は自動的に公表となりますので十分ご注意ください</u>。公表延期の期限までにその理由が解消された場合には、公表延期理由解消申請書を提出してください。また、事情により公表に適さない場合には非公表申請書を提出してください。</p>	<p><a href="#">学位論文の提出方法について</a></p> <p><a href="#">課程博士学位論文作成要領（H29.4.1更新）</a></p> <p><a href="#">公表延期の申請書</a></p> <p><a href="#">公表延期の継続申請書</a></p> <p><a href="#">公表延期理由解消申請書</a></p> <p><a href="#">非公表申請書</a></p>
<p><b>3. 添付書類について</b> 論文提出時に、以下の書類を同時にご提出ください。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>a) 学位申請資格調査願（別紙様式1） 1部</li><li>b) 申請理由書（別紙様式2） 1部</li><li>c) 推薦書（別紙様式3） 1部 （学位授与審査権のある研究科の教員1名以上）</li><li>d) 論文目録（別紙様式4） 1部</li><li>e) 論文内容の要旨（別紙様式5） 学位論文（冊子）と同数</li></ul>	<p><a href="#">別紙様式1</a></p> <p><a href="#">別紙様式2</a></p> <p><a href="#">別紙様式3</a></p> <p><a href="#">別紙様式4</a></p> <p><a href="#">別紙様式5</a></p>

<p>(可能な限り 1 頁に収めてください)</p> <p>f) 履歴書 (別紙様式 6) 1 部</p> <p>g) 博士論文の全文公表に関する確認票 1 部</p> <p>h) その他参考論文等 (提出する場合) 学位論文と同数</p> <p>i) 共著者のある論文の場合は、当該論文を申請者の学位論文とすることについての共著者全員からの明白な了解を示す文書 (任意様式) 1 部</p> <p>j) 最終学校卒業証明書 1 部 (本研究科に関するものは不要です)</p> <p>k) 研究歴に関する書類 1 部 (履歴書記載事項を証明するもの。ただし、本研究科に関するものは不要です)</p> <p>※ 論文表紙の日付と a)、d)、f)の日付は必ず揃えてください。</p>	<p><a href="#">別紙様式 6</a> <a href="#">確認票</a></p>
<p><b>4. 「論文目録」の記載内容について</b></p> <p>・「印刷公表の方法および時期」</p> <p>保健学研究科では、提出する論文が、<u>単行の書籍又は学術雑誌等の公刊物に公表済みであるか、または未公表の場合は掲載決定済みであることが必須</u>となっております。詳しくは、作成要領をご確認ください。なお、<u>未公表の場合は、併せて掲載予定証明又は掲載決定通知の写しの提出が必要</u>となります。</p> <p>・「参考論文」</p> <p>博士論文提出者自身の執筆による、合わせて読むべき論文 (既に執筆済みのもの) のことで、提出は必須ではありません。該当なしの場合は、「なし」とご記入ください。</p>	<p><a href="#">課程博士学位論文作成要領</a></p>
<p><b>5. 「履歴書」の記載内容について</b></p> <p>記載内容については、作成要領を確認のうえ、「【記入例】(様式 4) 履歴書」を参照してください。(可能な限り 1 頁に収めてください。)</p>	<p><a href="#">【記入例】様式 4</a></p>
<p><b>6. 資格調査について</b></p> <p>資格決定 (11月15日 (水) 予定) 後、結果を通知します。資格を有すると判断された方には論文審査料 (57,000 円) の払込用紙を併せて送付するので 11月30日 (木) までにゆうちょ銀行で払込み、学位申請書 (別紙様式 9) に論文審査料の払込受付証明書を添付して提出してください。</p>	<p><a href="#">別紙様式 9</a></p>
<p><b>7. 博士論文発表会について</b></p> <p>1月26日 (金) を予定しています。要出席。</p> <p>発表時間は、質問時間 5 分を含む 15 分です。プレゼンの方法は自由ですが、例年、Powerpoint 等のプレゼンソフトを使用される方が多いです。なお、配布資料がある場合は、必ず事前にご自身で準備してください。</p>	
<p><b>8. 論文審査期間について</b></p> <p>2月9日 (金) までに、論文提出者と審査委員で日程調整のうえ行われます。調整は論文提出者から行ってください。</p>	

<p><b>9. 修了者発表について</b></p> <p>3月上旬に学内掲示板にて掲示予定です。電話・メールでの照会には応じられません。</p>	
<p><b>10. 学位記授与式について</b></p> <p>3月26日（月）於ワールド記念ホールにて実施予定。（出欠は自由） 詳細に関しては、決まり次第ご連絡いたします。</p>	